様式1

長野県出資等外郭団体改革状況検証シート

(公益法人用)

【対象決算年度:平成23年度】

·八十二銀行 8,000,000円 (2.3%)

1 団体の概要

団 体 名 (所在地)	- 2		大字南長野字幅下692-2)			-	代表者	理事長 山浦 愛幸
設立根拠	整備法		記公司	立年	平成3年		県所管部局 (課)	警察本部(組織犯罪対策課)
設立の沿革	設立目的(寄付行為·定款上)							
平成3年、「暴力団員による			県民の暴力追放意識の高揚を図るとともに、暴力追放活動を推進し、もって暴力のない安全で住み良い社会づくりに寄与することを目的とする。					
	鳥の防止等に関する 定に伴い、不当要		具体的な事業内容					
求行為等に				・広報啓発活動(県民大会の共同開催)・協力支援事業(暴排資料の作成配布)				
	ことに加え、被害 「るための民間団体		・暴力相談事業(常設、巡回相談) ・受託事業(不当要求防止のための責任者講習)					
	は進することになり、		・暴力団からの離脱、社会復帰対策事業・暴力団監視情報収集・調査研究事業					
	暴力追放県民セン		事業執行状況を示す主な指標					
ターが設立	ienie,		·責任者講習受講者 H19=66回3,064人 H20=60回3,025人 H21 = 48回2,194人					
			H22=52回2,295人 H23=54回2,141人					
					·暴力相談受理 H19=385件 H20=456件 H21=413件			
					H22=506件	H23	8=860件	
		2					主な出捐者・	出捐額(円)·出捐率(%)
基本財産(円)	345,960,000円	うち県の出 捐額(円)	200,000,00	0円	県出捐率 (%)	57.8%	·県市長会	12,000,000円 (3.5%)

*役職員数は各年度当初現在、平均年齢及び平均年収は平成23年度当初現在

	年 度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
		常	勤	1	1	1	1
	役 員 数		うち県職員				
役	以貝奴	非:	常 勤	26	26	25	26
職			うち県職員	3	5	6	5
		常	勤	2	2	2	2
員	職員数		うち県職員				
数		非:	常 勤				
	常	勧職員計		3	3	3	3
	非常	勤職員計		26	26	25	26
	県職員計(非常勤役員除()		0	0	0	0	
役員	平均年齢 64	役員平均年	F収(千円)	4,441 職員平均	年齢 52	職員の平均年収(千	円) 3,319

*次表は 23年度の状況で、()内は 22年度

(単位:千円、%)

									\ 1 i = ·	113(,0)
収	経常収益 (A)			25,194		(24,725)		補助金	7,386	(7,386)
益 経常費用 (「	経常費用 (B)			22,492		(24,398)	_	事業費	4,126	(4,126)
益等状	経常損益 (A)-(B)			2,702		(327)	県	運営費	3,260	(3,260)
況	当期損益			2,702		(327)	費	交付金	0	(0)
財	公益事業比率	66.7	(71.7)	正味財産比率	99.6	(99.7)	受	負担金	0	(0)
務	経常比率	112.0	(101.3)	流動比率	630.4	(159.8)	文	委託料	3,979	(3,895
· 次	人件費比率	49.3	(44.1)	固定比率	99.6	(100.2)	λ	貸付金	0	(0)
資 産	管理費比率	33.3	(28.3)	固定長期適合率	99.3	(100.0)	状	出捐金	0	(0)
関	事業支出伸び率	7.8	(4.1)	借入金依存率	0.0	(0.0)	-1/1	損失補償年度	0	(0)
係指標	補助金等比率	30.9	(31.5)				況	末残高	U	(0
標								人件費関係費 用(再掲)	1,907	(1,732)

民間(NPO含む)との競合状況

「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に基づき設立されている団体であり、県内に同様の団体はない。

2 団体の改革推進の状況

改革基本方針|必要な県関与の継続

	改革基本方針		実 施 状 況
実施年月		実施年月	
平成16年度	・(県関与の廃止、暴追体制の強化)	平成17年度	・暴追センタ-事業の精査と県警との費用負担の見直し
			(暴追県民大会の共同開催等)
平成19年度	・改革基本方針の改訂、必要な県関与の継続		・インターネット等による各種情報を提供
		平成17年度	·県補助金の減額(対前年2/3)
		平成18年度	·県補助金の減額(対前年1/3)
		平成17年度~	・自治体、企業等への賛助会員拡大活動の推進

経営計画等の策定状況

情報公開の取組状況

財務諸表等の公開(H14.4.1~)

ホームページの開設(H14.5.1~)

公益法人制度改革への取組状況

H23.12.8 県に申請書を提出。

H24.3.15 公益認定等審議会において適合と認められる。

(H24.4.1 移行完了)

監査等結果

平成20年度の県監査員監査において、監査結果は「指摘事項なし」であった。 平成21年度、平成22年度の監事監査において「指摘事項なし」であった。 平成23年度の県監査員監査において、監査結果は「指摘事項なし」であった。

団体の課題等

[団体記載欄]

暴追センターの基本財産は全国最低であって、常勤役員1名、常 待に応える為、積極的に相談事業、責任者講習等の事業を推進し|暴排意識の高揚を図っていく必要がある。 ている。また、補助金減額に伴う賛助金制度を維持するため新規賛また、平成23年9月の長野県暴力団排除条例の施行に伴って、 助会員の募集に努めている。

(県記載欄)

暴力追放運動の中核としての位置付けに対し、まだまだ認知度が 勤職員2名は同規模県と比較すると脆弱である。企業等の反社会 低く「駆け込み寺」としての機能が発揮されるためには、あらゆる機 |的勢力に対する暴排気運の高まりと同センターに対する県民の期 │会、広報媒体を活用するなどして暴追センターの活動の周知徹底・

> 県、市町村、県民、事業者等との橋渡し役としての暴追センターの 役割が明確となり、相談件数も増加していることからも、更なる機能 強化が求められる。

【財務の状況】(公益・特別法人用)

団体名:(公財)長野県暴力追放県民センター

① 正味財産増減計算書

(単位:千円)

		V172-0#2		平成21年度	平成22年度	平成23年度
	経常	常増減の)部			
		経常収益(A)		25,089	24,725	25,194
		うち	基本財産運用益	4,077	4,083	4,123
		うち	受取会費	9,225	8,935	9,290
		うち	事業収益	3,902	3,895	3,979
		うち	受取補助金等	7,796	7,796	7,796
			うち受取国庫補助金			
			うち受取県補助金	7,386	7,386	7,386
般			うち受取市町村補助金			
正		経常費	用 (B)	23,447	24,398	22,492
味		うち	事業費	16,296	17,503	15,004
財			うち公益事業費	16,296	17,503	15,004
産 増 減			うち給料手当	5,826	5,942	5,857
増		うち	管理費	7,151	6,895	7,488
			うち役員報酬	1,446	1,330	1,401
の部			うち給料手当	3,835	3,480	3,822
미		経常増	減(損益)額(C)=(A)-(B)	1,642	327	2,702
	経常	常外増減	め の部			
		経常外場	収益(D)			
		経常外費	費用(E)	39	0	0
		経常外地	曽減額(F)=(D)-(E)	△ 39	0	0
	一角	设正味 財		1,603	327	2,702
	— 舟	设正味 財	才産期首残高 (H)	20,984	22,587	22,914
			才産期末残高 (Ι)=(G)+(H)	22,587	22,914	25,616
指	受耶	反補助金	≩等			
増定		うち受取	収国庫補助金			
減正		うち受取	7地方公共団体補助金			
			E味財産増減額(J)	0	0	0
			才産期首残高 (K)	342,960	342,960	342,960
			/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	342,960	342,960	342,960
			减額 (M)=(G)+(J)	1,603	327	2,702
		期首残		363,944	365,547	365,874
正味則	オ産	期末残済	高 (O)=(M)+(N)	365,547	365,874	368,576

② 貸借対照表

] 無衣	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	流動	資産	329	398	3,089
		うち現金預金	329	398	3,089
	固定資産		366,396	366,736	367,099
資	;	基本財産	345,960	345,960	345,960
		うち土地			
		うち投資有価証券	325,340	325,557	325,739
		特定財産	18,873	19,865	20,476
産		うち退職給与引当資産	903	1,012	1,120
		うち減価償却引当資産	568	1,220	1,693
		その他の固定資産	1,563	911	663
	資産	合計	366,725	367,134	370,188
	流動	負債	275	249	490
Д.		うち短期借入金			
負		うち未払金	215	222	359
	固定	2 負債	903	1,012	1,120
債		うち長期借入金			
		うち退職給与引当金	903	1,012	1,120
		合計	1,178	1,261	1,610
	指定	正味財産	342,960	342,960	342,960
-		うち基本財産への充当額	342,960	342,960	342,960
正		うち特定資産への充当額			
財	一般	定味財産	22,587	22,914	25,617
味 財 産		うち基本財産への充当額	3,000	3,000	3,000
<i>,</i> —		うち特定資産への充当額	17,970	18,854	19,356
		財産合計	365,547	365,874	368,577
負債	及びI	E味財産合計	366,725	367,135	370,187